



2026年 4月14日

各 位

会社名 東宝株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松岡宏泰  
(コード番号 9602 東証プライム、福岡)  
問合せ先 取締役副社長執行役員  
コーポレート本部長 太古伸幸  
(TEL. 03-3591-1218)

## 支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である阪急阪神ホールディングス株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）その他の関係会社または、その他の関係会社の親会社の商号等

(2026年 2月28日現在)

親会社等	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
阪急阪神ホールディングス株式会社	その他の関係会社	13.58	9.03	22.62	株式会社東京証券取引所 プライム市場

### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

#### ① 親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

阪急阪神ホールディングス株式会社は、当社及びエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社とともに阪急阪神東宝グループの中核をなす会社であり、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社、阪急阪神不動産株式会社、株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神エクスプレスの5社を中核会社とする純粋持株会社であります。

当社と同社は直接の取引はありませんが、当社は阪急電鉄株式会社、阪急阪神不動産株式会社とは建物の賃貸借等について一定の取引があり、株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神エクスプレスとはわずかな通常取引があります。

また、同社の代表取締役社長 グループCEOが当社取締役（非業務執行）に就任しております。同社からの出向者はおりません。

(役員の兼務)

役 職	氏 名	親会社等のグループ企業での役職	就任理由
取締役 (非業務執行)	嶋田 泰夫	その他の関係会社である阪急阪神ホールディングス株式会社 代表取締役社長 グループCEO	阪急阪神東宝グループ間の連携強化および当社グループの持続的な成長と企業価値向上に寄与できるものと判断したため

(注) 当社の取締役9名のうち、同社の出身者は当該1名のみです。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係等の面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は主として一般消費者を顧客とするため、阪急阪神東宝グループに属するゆえの制約やリスクはありません。一方「阪急」「阪神」ブランドは高い信頼性と親近感を得ており、これと一体化したイメージによる消費者への訴求には一定の効果が期待できます。

③ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

阪急阪神ホールディングス株式会社とは、資本関係に伴う関与というよりは、エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社とともに創業者を同じくする会社同士として、ゆるやかな連携の中に高い独立性を確保しております。また、同社におけるグループ経営の対象に当社は含まれておらず、同社との間で経営方針・経営戦略の共有はなく、当社グループの事業の運営、取引等において特段の制約はありません。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当該取引はありません。

4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は阪急阪神ホールディングス株式会社を「その他の関係会社」としておりますが、上記のとおり、同社との関係性においては高い独立性を確保しており、同社グループとの間で一定の取引関係はあるものの、少数株主に不利益をもたらすほどの影響力があるものではないと考えています。

以上